

# 留学体験レポート

情報文化学科 2年 志賀響一郎

私にとって大きな思い出が3つあります。

1つ目がスポーツ観戦です。留学前一番楽しみにしていたアメリカンフットボールの試合を見たことです。アメリカ人は本当にアメリカンフットボールが大好きでチケットが取れず立ち見ばかりでした。他にもバレーボールやバスケットボール、先生の息子さんが出ている高校サッカーなど見に行けるものはほとんど見に行きましたがどれも日本の試合とは雰囲気や迫力などが別格でした。



2つ目は音楽です。

学校のイベントでバンドを始めロック、カントリー、ジャズ、ブルース、クラシックなどのジャンルやバイオリン、ヴィオラ、コントラバス、トランペットなど普段聞くことのできない楽器、クワイアなど様々な音楽に触れることができとにかく音楽を聞くことが好きな自分にとっては最高の経験でした。またその延長で「BARN DANCE」という校外のダンスイベントに Grant に連れて行ってもらいそこでアメリカで何回も聞いたことのある有名なポップミュージックに合わせて踊ったりアメリカの伝統的なダンスを教えてもらったり「SAC Paint U」という DJ の流す音楽に合わせて水性絵の具のようなものをかけられながら踊るといった音楽を通じていろんな人とコミュニケーションがとれたり同じ空間を共有できたこともアメリカに行く前は予想もしていなかったいい経験でした。



3つ目は Thanksgiving Day です。

私たちは Null Pat さんという猟師の家に行きました。アメリカのテレビ番組を一緒に見て、本物の銃に触れ、御馳走を堪能し、猟師の仕事を目の当たりにし、焚火、キリスト教の教会に行き、とにかく Pat さん夫妻は私たちに良くしてくれました。休暇が終わった後も私たちに会ってくれて野鳥観察やでかすぎるハンバーガーを食べに連れて行ってくれ、計一週間ほどしか同じ時間を過ごせませんでしたが大変な思い出を私たちに与えてくれました。



やはりこの留学について全て書くことなど不可能で、一見遊んでいたようにしか見えませんが、実際人間関係や生活環境に苦労したこともありますし、英語については苦労の連続でした。でも私はアメリカに行って良かったと心から思っています。アメリカでの4か月ほど内容の濃い4か月はもう二度とおくれないほど毎日が充実し、数えきれないほどたくさんの事を経験したことは、今はまだはっきりとは見えませんが必ずどこかで生きてくると実感し、私は自分の世界が広がったことを確信しています。

## THANKS FOR ALL OF AMERICA

